

3-1
5
3-5

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

平成30年6月30日

越前市議会

議長 前田 一博 殿

議員氏名 小玉 俊一



下記のとおり報告します。

日程 平成30年6月25日(月曜日)～平成 年 月 日(曜日)

活動先 こだま俊一だより 第8号

活動目的 6月定例会での取り組み等を市民に伝える

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

印刷業者 マスヤ印刷

支払金額 76,680円

印刷部数 5,000枚

別添のとおり



次の世代に

責任のある

市政を

越前市議会議員

こだま 俊一 だより

【第8号】 2018年6月

ごあいさつ

梅雨に濡れた木々の緑が一層深みを増してまいりました。皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、お支え頂いている皆様に感謝申し上げます。

これまでの一期4年間の議員活動を通して、少子高齢における中での教育環境、夏季教室に冷房設置、高齢者の医療や保険の問題、北陸新幹線開通につき仮称南越駅周辺整備における地場産業や地域経済の発展、新庁舎、鳥獣捕獲問題、豪雪豪雨災害などの防災についてなどの、越前市がかかえている課題に取り組みでまいりました。

特に今年の冬の豪雪には、高齢者や車の台数の増加による除雪の問題で、早急に消雪設備の設置を市に強く要望していきます。

誰もが住みやすく、笑顔で暮らせるまち越前市をめざし全力で取り組みます。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

6月定例会 一般質問

- ・ 道路無雪化事業整備計画
- ・ 学校の働き方改革、多忙化解消について
- ・ 越前市総合計画について

道路無雪化事業整備計画について

問 除雪委託業者への対策は？

答 除雪体制の強化を図る対策として、除雪機械の確保をする上で、除雪協力業者に対し、道路除排雪機械整備費補助制度や除雪機械リースの導入を図りました。

また、除雪協力者の確保については、建設業者だけでなく、機械所有している個人事業者など幅広く周知し確保に努めてきました。

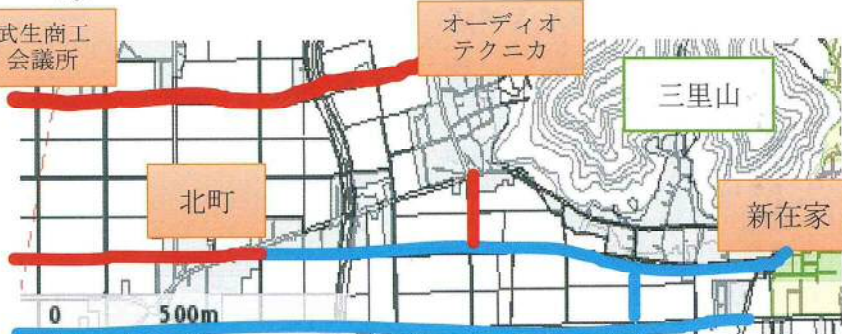
問 新幹線開業に向け、丹南地域相互の切れ目のない計画の作成の見解は？

答 今回の市道路無雪化事業整備計画の改定に

あたっては、平成30年の大雪の検証や、平成35年の北陸新幹線開業等の社会情勢を考慮し前期5年間で消雪ネットワークを形成するため、優先すべき路線を決定し、整備をしていきたいと考えています。(下記の地図を参照して下さい。)

問 計画策定には、自治振興会など市民の意見は聞いていますか？

答 各地区やご町内から多くの生活道路等の消雪の要望があり、今後10年間の計画策定で検討。



- ・ 赤い線の部分が、無雪化事業整備計画の道路です
- ・ 青い線の部分は県に強く要望中

学校の働き方改革

・多忙化解消について



問 市教育委員会が実施する業務の縮減に向けた取組み？

答 教職員の業務改善に向けた取組みの方向性を確認し、その方向性に基づき、平成29年度以降

- ① 勤務時間の適正かつ正確な把握
 - ② 月の途中における、学校管理職による超過勤務に対する指導・助言
 - ③ 学校管理職と教育長との面談実施などの取組みを進めてきました。
- 本年度は、次の3点の取組みを進めます。
- ① 小学校は水曜日を、中学校は月曜日を「ノー残業デー」とし午後7時に完全退勤。
 - ② 中学校の部活動は、平日1日の休養日を月曜日とし、休日原則日曜日に行わない。
 - ③ 学校教育全体の質の向上のために、教育課程の研究と業務改善の両面から、様々な行事を行う時間内で取組めるよう研究を進める。

問 ICT活用の現状と取組みは？

答 本市では、平成19年度から ICT機器等を計画的に導入し、教育現場での効果的な支援体制を構築してきました。

- ・ 子供たちは学びやすく、先生は教えやすく
- ・ 授業の中で意見発表やまとめの際に活用
- ・ 校務の効率化

具体的には、市内全校に校内LANを整備し、市教育委員会と学校を光回線でつなぎ、情報の共有化を図り、平成25年には、校務支援システムを導入し、学校で使用する書類等の共有化を図りました。

他質問 「越前市総合計画について」

行政視察

5月8日(火)～10日(木)

(教育厚生委員会)

少子高齢化・人口減少・介護認定・独居高齢者などが増えているが支える若い人口は減っている。この傾向は、越前市も全国も同様。今回、これらの問題を地域でケアをするシステムを考えている特色的な市を教育厚生委員が視察をしてきた事をご報告させていただきます。

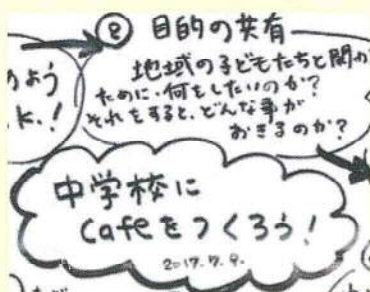
南アルプス市

私の暮らす地域は

- ・ 寂しいとき、あそこに行けば誰かと話ができる場所
 - ・ ・ ・ 近くにあるかな？
 - ・ 「元気でいるけ？」と声をかけてくれる人がいるかな？
 - ・ ちょっとした困り事(ゴミ出し・買い物等)なら頼める人いるかな？
 - ・ 車が運転できなくなっても買い物や受診にいけるかな？
- 「地域の支えあいを考える会」などを立ち上げて上のような課題を常に話し合う場が多い。

西東京市

放課後カフェ



地域の方が主体的に生徒達のためにほっとできる放課後の居場所(調理室や図書室)をカフェ形式で提供しています。

袋井市

支え合い活動



女性支援やたすけあいの仲間づくりを目的に、団体を設立。困った時はおたがいさまで、夕食の宅配や有償のたすけあい活動を始めた。介護保険開始後は有償活動を時間通貨(周)に換えてたすけあい活動を続けている。誰もが自由に入出りできる居場所を開いて、ランチも提供している。

平成30年度6月補正予算

(単位: 千円)

	補正前の額	補正額	計
歳入	37,207,984	84,459	37,292,443
歳出	37,207,984	84,459	37,292,443



元気な町づくり

今回6月定例会・行政視察のご報告をさせていただきます。皆様のご要望を市政へと届けるために、皆様のご意見を幅広くお聞かせいただいております。

また、越前市の皆様のために働かせていただきました心から思っております。

これから温かいご支援、ご指導、ご鞭撻何卒よろしくお願い申し上げます。

日頃のご要望・ご相談などを承ります。ご連絡をお待ちしております。

「こだま 俊一 だより」

- ・ 編集 越前市市議会議員 小玉 俊一
- ・ 〒915-0242 越前市粟田部町 42-3
- ・ 電話 0778-42-0335 ・ FAX 43-0335
- ・ 携帯 090-1393-1267 ・ Eメール kodamas25@yahoo.co.jp

この広報は、政務活動費を活用させていただいております。